

# 『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！



**そなえまでの時間**

**3日前**

行政から発信される情報  
 黒：気象・水象情報  
 青：河川管理者

○台風予報や気象情報  
 ○台風に関する都道府県の気象情報(随時)

**2日前**

◇大雨注意報・洪水注意報

○台風に関する今後の見通し

**1日前**

◇大雨警報・洪水警報 (上流域での大雨特別警報)

**半日前**

水防団待機水位到達  
 氾濫注意水位到達  
 氾濫注意情報 発表

**5時間前**

◇暴風警報

避難判断水位到達  
 氾濫警戒情報 発表

**3時間前**

氾濫危険水位到達  
 氾濫危険情報 発表  
 緊急速報メール  
 河川氾濫のおそれがある情報

**0時間**

氾濫が発生  
 氾濫発生情報  
 緊急速報メール  
 氾濫が発生した情報

**「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで**

台風や前線が発生

天気予報で台風ができて言ってるよ。まだ雨や風は強くないね。

台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる

雨や風が強くなると、お出かけは大変だね。

雨が集まって、川の水がだんだん増える

自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。

激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる

このまま増えたら、川の水があふれるかも。

川の水がいっぱいであふれそう！

もうぎりぎり。川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ！

おしと足元に注意だよ

川の水が氾濫

川の水が一気に広がって、街中が水びたしになるよ。そうなる前に逃げておきたいね！

**主なそなえ**

資料2で考えた順番で、シールを貼ってみよう！オリジナルの行動も書き足そう！

**そなえの例**

○台風や前線の今後の動きを調べ始める

○1週間分の薬を病院に受け取りに行く

○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認

○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意

○避難する時に持って行くものを準備する

○家族と連絡を取りあう

○携帯電話の充電

○住んでいるところと上流の雨量を調べ始める

○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認

○川の水位を調べ始める

○通行止め情報がないか、インターネットで確認

○避難しやすい服装に着替える

○携帯メール等で避難指示を受信

○安全なところへ移動を始める

○携帯メール等で緊急安全確保を受信

雨風が強くなる前に進むべき事項をすませておく時期

水位等の状況を把握し、避難に要する時間にに応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

「買い物は、雨や風が強くなる前にすませておこう。」

「移動に時間がかかるおじいちゃん、おばあちゃんや小さな子がいる家は早めに避難しよう。」

「台風の時は、暴風や高潮にも注意が必要だよ！」

「安全な避難場所ってどんなところ？  
 ・近くの避難所？  
 ・となり町の避難所？  
 ・親戚の家？ ...  
 考えてみよう！」

「命を守ろう！」

気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。避難指示等のタイミングは状況によって異なります。市の発信情報に注意して下さい。